

## 第1回岡谷市男女共同参画審議会

# 会 議 録

### 【出席者】

#### ○委員（9名）

鮎澤 美知委員、赤間 公子委員、小口 まゆみ委員、熊井 卷文委員、  
小林 真紀委員、高野 勝寛委員、瀧澤 幸子委員、宮本 拓美委員、矢崎 京子委員  
（※欠席者…有賀 メアリー委員、小口 常夫委員、北村 隆雄委員、薩摩林 建委員  
藤森 賢二委員、長野県男女共同参画センター 長崎 淳 所長）

#### （事務局）

企画政策部長	岡本 典幸
地域創生推進課長	小平 寛
地域創生推進課統括主幹	廣瀬 智子

# 第1回岡谷市男女共同参画審議会 会議録

令和5年7月4日（火）  
午後1時30分～午後3時  
市役所6階 605会議室

## ●市民憲章唱和

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

皆さん、こんにちは。お暑い中、ご多忙中にもかかわらず、お時間をいただきましてありがとうございます。本日は新しい委員さんも参加くださりましてありがとうございます。

岡谷市では男女共同参画について、現在、男女共同参画おかやプランVIに基づき、「みんなで認め合い、ともに輝く岡谷」を実現するため、様々な活動をしています。

残念ながら2023年全世界でジェンダーギャップ指数は146カ国中125位と、9ランクもダウンしてしまいました。経済分野では123位、政治分野では138位で、この分野での女性の活躍が増えないう限り、このまま推移していってしまうのではないかとされています。教育では47位、健康では59位と、あまり先進国としてはいい数字とは言えず、まだまだ低いです。

指数で表されるものとは別に、今の世の中を見てみますと、若い世代は家事とか育児に関わる男性が増えています。そのような傾向からすれば、女性も役員や仕事等で外に出て活躍する人も増えてくるとは思われます。女性の仕事が、家事、育児、介護に時間を取られている間は、なかなか外に出て、市議員になろうとか、何とかしようとかという気持ちにはならないような感じがしております。

本日は、令和4年度事業の実施状況と、今年度の事業計画について、市から報告を受けます。また、今年度実施予定の市民アンケートの内容について、前回、皆様からいただいたご意見も追加した形のもの報告を聞きたいと思っております。

新しい委員さんも含め忌憚ない皆様のご意見を伺いたいと思っております。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 3 自己紹介

・名簿順に自己紹介。

\*有賀メアリー 委員、小口 常夫 委員、北村 隆雄 委員、薩摩林 建 委員、 藤森 賢二 委員  
アドバイザー 長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”の長崎所長 欠席

・市側（部長、課長、主幹）自己紹介

### 4 議 事（進行：会長）

#### （1）「令和4年度男女共同参画推進事業実施報告」について

会長	次第に従いまして、議事（１）「令和４年度男女共同参画推進事業実施報告」について、市から説明をお願いします。
統括主幹	《令和４年度男女共同参画推進事業実施報告について（資料１）説明》 ⇒内容省略
会長	ただ今、市から説明がありました事項について、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。  《特になし》  先の説明を進めまして、後ほど、まとめてご意見等お聞きいたします。

## （２）「令和５年度男女共同参画推進事業実施計画」について

会長	次に、議事（２）「令和５年度男女共同参画推進事業計画」について、市から説明をお願いします。
統括主幹	《令和５年度男女共同参画推進事業実施計画について（資料２）説明》 ⇒内容省略
会長	ただ今、市から説明のありました事項について、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。  《特になし》
会長	審議会として、「令和４年度男女共同参画推進事業実施報告」、「令和５年度男女共同参画推進事業実施計画」について、市から報告を受けたということによろしいでしょうか。  《異議なし》
会長	今年度は報告のとおりとなりますが、来年度は、プランⅦの計画策定となります。そのためにも意見があれば積極的にいただいて、反映できるようなことを考えていければと思います。

## （３）男女共同参画に関する岡谷市の現状について

会長	それでは、議事（３）「男女共同参画に関する岡谷市の現状」について、市から説明をお願いします。
統括主幹	《男女共同参画に関する岡谷市の現状について（資料３）説明》 ⇒内容省略
会長	ただ今、市から説明のありました事項について、ご質問等がありましたらお願いいたします。
A委員	資料３別紙の一番右側に女性比率が出ておりますが、その中「岡谷市空家等対策協議会」「塚間川流域総合治水対策会議」がゼロであるが、この会には女性がいらないということでしょうか。

課長	空家対策協議会は、空き家対策を検討する協議会で、いろいろな団体に参加いただいております。不動産の関係の方とか、司法書士の方、弁護士の方など、各団体から推薦をいただいておりますが、推薦いただいた方が男性であったという状況で、ゼロという形になっております。おそらく、塚間川流域総合治水対策会議についても細かくは承知しておりませんが、同じような状況の中で、団体から推薦等が男性であったのだと思われま
A委員	弁護士さんや司法書士の方などで選ばれる方が男性だということは、女性が少ないということですよ。
課長	その団体から推薦がどうしても男性の傾向がある状況だと思います。
A委員	それで決まってしまうということですよ。わかりました。
会長	空き家の問題などは女性の意見も入れてほしい気もします。バランスを考えて、団体ではなく公募とか何かで女性を入れていくことも考えられますか。
課長	空家対策協議会は、その協議会で危険な空き家に対して法律に基づいてどのように対処していくのかなど、ある種少し権限を持った会議になりますので、責任ある団体の方からの推薦いただいている状況です。
会長	なかなか進まないですね。 近くにも子どもたちが学校に通うのに危ないような建物もあつたりするのですが、そういうものを積極的に見つける役とか、それを市に提言して「この辺りが危ないよ」とか言ってくれる人とか、そういう一般公募の人がいてもいいような気がしますけど、また検討してください。  もう一つ議題がありますので、先に進めます。

#### (4) 男女共同参画に関する市民アンケートの実施について

会長	それでは、議事(4)「男女共同参画に関する市民アンケートの実施」について、市から説明をお願いします。
統括主幹	《男女共同参画に関する市民アンケートの実施について(資料4-1, 4-2)説明》⇒内容省略
会長	ただ今、市から説明がありました事項について、ご意見等お願いいたします。 全般的なことでもいいです。何かありますか。
B委員	区のことになるが、いろいろな団体があつて、その中では結構女性が活躍されている。区の役員の状況報告に併せて調べ始めたら、会長や副会長など女性がこんなに活躍しているのかと、認識を改にしたところ。 女性が活躍していくには、環境も必要だと思う。例えば消防団など、女性の団員が入るにしても、トイレ一つ、そういった環境も必要。自分の持っている知識でしか話ができないが、付随するようなことも必要だと思うの

	<p>で、一つずつ洗い出しながら、女性が活躍する、持っている力を発揮するには、それなりの環境も整えなければいけないと思います。</p>
会長	<p>どこかの区では女性団員が入ったのでトイレを作ったとかいう話もあったと思いますが…。</p>
B委員	<p>昔から言われていたこと。屯所にはトイレが一つしかない、女性団員を勧誘するには、(環境を整える必要がある) 区としても、女性に区民センターを使ってもらうには、今までおざなりにしていたトイレの問題などの整備からはじめなければ、という申し送りもあった。基本のところである。 一つのきっかけとして、女性が活躍するには、環境整備が大切であると思います。</p>
会長	<p>学校現場ではいかがですか。</p>
C委員	<p>職場の分担では力仕事をということもありますが、比較的男女差がない職場です。おそらく市の小中学校全体もそうだと思いますが、本校はPTAの会長は女性、副会長が男性であり、そういうところは男女共同参画という意識が進んできているのではないかと思います。 資料を見させていただいて、資料3(3)岡谷市の管理職等職員の男女比で、管理職の総人数51人、男性43人、女性8人ですが、全職員の男女の人数の中で、男性の管理職が何%で、女性は何%にあたるのか、会計年度を除くとどうかなど、母体が大きければ管理職の人数も増えるのは当然で、そこを数字で男性が多い、少ないというように見るのではなく、母体の中でそれぞれ役割分担があって、採用の男女構成比なども関係するのではないかとも思いました。</p>
統括主幹	<p>資料3は、管理職だけで考えての比率です。市の正規職員全体からの割合というところでは、今は数字を持っておりませんので申し訳ございません。</p>
C委員	<p>男性の職員が多ければ男性の管理職が多いのは当然なわけですから、そこで、単純に女性と半々にするのはちょっと違うのではないかと思います。</p>
統括主幹	<p>人数までは手持ち資料がないが、本庁の職員の割合としては、女性が48.6%であり、若干男性の方が高い割合となっている。ほぼ半々の割合です。</p>
会長	<p>今度から、両方の比較、全職員からの比率もわかればいいですね。今は、パートなどで働いている人も多いのですが、人数に入れたら男女比もどうかかわるのかなども思ったりしますね。 女性も働いていないのではなく、臨時やパートでどのくらいいるのかも興味があるところですね。</p>
D委員	<p>昨年の企業へのアンケートで、育休を取っているかなど、参考になったんですけど、民間でだいたい1年から2年、公務員の方は3年という感じでそこはしっかり取れていいんじゃないかと思いますが、育</p>

	<p>休明けの公務員さんと話をする機会があったときに、時短は取りにくいとお聞きしました。一般企業では割と取りやすいというか、職場復帰したら、しばらく時短でお仕事してってというような、慣らしながらだんだん戻していくみたいな話を聞くんですけども、公務員さんは、なかなか時短は取りにくいと多くの方からお伺いします。人数も減らされていて取りにくいってこともあるかもしれませんが、ぜひ、市でも積極的にうまく上の方から取りやすい雰囲気を作るなど、働きかけていただければと思います。</p> <p>ほんの一時期だと思うんですけど、復帰してから子どもはすぐ熱を出したり、慣れるまですごく大変みたいなことを聞くので、何かいい策があればと考えていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>男性の育休についても、民間も少しずつ、本当に少しずつ取れるようにはなりつつあるんですけど、まだなかなかかかみせんが。</p>
会長	<p>学校は取りやすいのか3年とっていると聞くと、民間は1年。3年あっても1年とるのが精一杯ですね。</p>
F委員	<p>建設業ですが、そもそも社員の殆どが男性職員。近年入社している20代前半の社員たちは、ここ数年で結婚が続いて、子どももできたということもあったが、なかなか奥さんの立ち合いなど、ポイントポイントでの休暇は対応できていても、長期でまとまって何か月も休暇を取ることは難しい。今後、会社としても努力していかなければいけないと考えているが、まだとれる状況ではない。</p>
会長	<p>学校でも育休とか産休で先生が足りないという話も聞くと、困っていることとかありますか。</p>
C委員	<p>職員が足りない。免許があつて、やる気があれば経験不問でお願いをしながらあちこちに声をかけている状況でございます。退職を迎えた女性の先生たちはなかなか現場復帰はしていただけないです。ただ、比較的育休が取りやすい職場だと思います。特に小学校の場合は学級担任で性差があまりございませんので、育休は取りやすいですけど、復帰後の育短がとれない。変わりがいないので。育短を希望されともう人探しに何十件と電話をかけるという状況がございまして、何とか30分や1時間の育児時間で、対応してもらえるかどうか。その分、しっかり育休を取得していただいてというところをお願いしている状況です。</p>
会長	<p>報道ではよく足りないと出ているが、本当にそういう状況なんですね。商業会はどうですか？</p>
G委員	<p>商業会はあまり関係ないでしょうね。結構女性も頑張っていて。お店は割と女性が多い。そういう点では男性女性関係ないし、1人でやっているようなお店が多いので。</p> <p>話は変わりますが、岡谷の市議員選挙があったとき、女性の議員さんをもうちよつと増やしたいと思って、この機会に出てもらえないか知り合いなどをお願いをしたんですが、結局全部断られ、残念ながら誰も出ただけなかった。結局18人にもならずという中で、手を挙げた人たちは全員無投票で入りました。女性も1人出たって言う人がいたと後から聞いたんですが、ご家族、ご主人が、絶対駄目っていうことで、出られなかったことを聞いた。何かもったいなかったなって思うんですよね。</p>

	<p>家族の理解なり周りの理解がないと女性が議員になるのは、至難の業で、女性議員は増えない。増やすことはかなり難しいと思う。その辺をどうしていけばいいのか、区会議員でさえ、どのくらいの比率かわかりませんが、女性の区会議員さんもそんなに大勢いらっしゃるようには思えない。充て職みたいになるとやらなきやいけないと、仕方なく区会議員をやらせていただきましたけれど。</p> <p>岡谷を何とかするためには、女性の力は絶対必要だと思うので、それをどうしていけばいいのか、本当に悩みつつ、何とかしたいという思いがありまして、皆さん意見ありませんか。</p>
<p>会長</p>	<p>やはり、男性の協力が必要ですね、私も本当に主人の協力体制があった。本当は主人が出たほうがいいんじゃないかということもあったんですが、それでも、女性が出てほしいと皆さんにいわれて、頑張ろうと思っただけですけれど。</p>
	<p>今まで女性はあまり選挙活動をやっていない。選挙活動っていうのは、団体が押してくれて出られるといいのですが、そうでない私達みたいなのはその選挙の組織作りから始めなきやいけなくて、それは、女の人が誰でも入れてくれるわっていうのではないんですよね。後援会を作らないと出られないとか、そういうことを女性は自らやってこなかった。自分は、主人が協力してくれたんです。</p> <p>やはり女性が意見を言いたいって思ったら、家族の力を借りるとか、何としても出てやろうというようなその気持ちも大切ですし、その周りのやってみようよって言って押してくれる協力体制も大切なので、そういうことから考えると、簡単に人数を上げろと言っても、安易にできるものではない。</p>
<p>G委員</p>	<p>なかなか大変ですね。女性の力が必要だと思うんだけど。</p>
<p>E委員</p>	<p>これからは女性も出られるような、押してくれるようなところは作らなければいけないと思います。</p>
<p>G委員</p>	<p>女性の団体みたいなどころもかなり先細り。何か、大きな女性で頑張っている団体から出るなどすれば、一応母体はある。</p> <p>個人でちょっと出たいと思って、少し志高い方でも、すぐにそんなことは無理だって家族に言われて、そこで終わってしまう。今のままだと本当に無理です。</p> <p>でもどこかに一生懸命この岡谷市のこと何とかしたいとか思っている方がいると思うんですよね。というか女性の意見は必要だと思うんですよ。だからその辺をだんだん変えていかないと、このままだとちょっと岡谷市のためにもならないんじゃないかと。子育てしている若い方たちに出るとは思わない。子育て頑張ってもらいたいと思うので。自分は、2人の子どもがそれぞれ育ったあとに、どうしようと考えているころ、中央通りがどんどん寂れていき、中央町のために何かやることないかなって思ったときに、頑張ってみようと思って頑張ったんですよ。でも、頑張っていたら結構応援してくれる方も出てきたりして。だから子育てが落ち着いた女性が、今度はちょっと岡谷のために目を向けて、頑張っている人たちを育てていかないと難しい。60代、70代の人に頑張れって言われても、私ももう頑張れないので、その辺変えてかないと。</p> <p>女性もやれば頑張るんですよ。結構パワーある人いるし、いろいろイベントやったら頑張るのは女性。だから頑張れる人はいると思う。そ</p>

<p><b>A 委員</b></p>	<p>ういう人を何とか見つけて、岡谷のために頑張ってもらいたい。1人じゃなくて2人ぐらい一緒だっていいと思う。それでも出てもらったらみんな協力するし、よろしくお願いします。</p> <p>今全体的に若い人たちが少なくなっている。構造的に今までのような支援体制もつくれないでしょう。もう高齢化で婦人会も、それほどまとまった力にはなっていないし、結果的に、若い人たちをどの程度まで押し上げていって組織を作っていくと無理じゃないですかね。</p> <p>個人的に、あなた優秀だからお願いねって言っても、それはできない話なんです。だからやはり、少なくとも40代とか50代前半ぐらいである程度絞り込んで、できれば岡谷塾みたいなもので女性を含め育成していく。母体として何か作っていったらそれを支援し、まとまるような形に持っていきようにしないと、女性1人2人出るという話にならない。難しい。男性も同じですよ。男性はそれぞれ社会があって、塊があって、頼んでいくこともできるが、10年後にこういう形にしていきたいって言うようにしていかないと進まない。</p> <p>こういう調査も必要でしょうけど、具体的に変わる施策を持っていないと変わらないと思います。</p>
<p><b>会長</b></p>	<p>今すべての団体がそうです。衰退していく状況にあるので、それをいかに繋げるか、繋げるというよりも再生というか、今までのことを継続してやっても駄目ではないか、ということをおもいますね。これからの世の中を若い人たちに繋げていかなきゃいけないので、どのようにしていったらいいか、皆さん出し合って、いい会にしていきたいと思えます。</p> <p>時間になってきましたが、この辺でよろしいでしょうかね。</p> <p>いろいろご意見をいただきました。すべてが反映できるものではないと思えますけれども、本日の意見も参考にして、市でも最終案を作成いただいて、いい方向になるような計画ができればいいかなと思えますので、よろしくお願いします。</p> <p>また、(アンケートについては)まとまりましたら、各委員さんの方によろしくお願いします。</p>

## (5) その他

<p><b>会長</b></p>	<p>市から何かございますか。</p>
<p><b>統括主幹</b></p>	<p>あいとぴあで発行しております参画広場をお配りいたしました。今年度開催する講座やイベント等の案内もありますので、ご覧ください。</p> <p>もう一点、「長野県パートナーシップ届出制度」のリーフレットが届きましたので、配らせていただきました。8月1日からスタートする内容がかいてあるので、参考にご覧ください。</p>
<p><b>会長</b></p>	<p>本日予定された議事については、すべて終了いたしました。</p> <p>何かご質問等ございましたら、お気軽に市までお問合せください。</p> <p>次回の会議については、今回の市民アンケートがまとまったところで報告をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。いつになるのかは、またご連絡いたします。</p>



副会長	<p>その間に世の中を見渡しまして、今まで思わなかった男女共同参画のことを頭に置いていただいて、こういうところを直したらいいんじゃないかということがありましたら、ご意見をメモしておいていただき、次回ご意見いただければと思います。</p> <p>閉会の言葉を副会長よりお願いします。</p>
(全員)	<p>お忙しいところありがとうございました。たくさん勉強させていただきました。若い世代が地域とどう繋がるか、意識の向上みたいところで、自分のことでいっぱいいっぱい世代でありながらも、何か地域と繋がって自分の住んでいる町をよくしたいっていう思いは、学生の中にもきっとあると思うので、何かそういったフォーラムとか、若い世代と意見をカバーし合うような、そんなこともできたらいいなんて思いながら参加いたしました。</p> <p>以上をもちまして第1回岡谷市男女共同参画審議会を終了いたしたいと存じます。どうもありがとうございました。</p>
	<p>ありがとうございました。</p>

## 6 閉会